

年度 2008 学期 前期	曜日・校時	火2 木2・3	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	韓国語Ⅲ KOREANⅢ					
対象年次	2年次	講義形態	演習	教室		
対象学生(クラス等)	全学部		科目分類	外国語科目(韓国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 劉卿美 (ゆう・きょんみ) /Eメールアドレス: you-kiss@net.nagasaki-u.ac.jp/ 研究室: 全学教育事務室 2階/TEL:(直通)095-819-2081 /オフィスアワー:月～金、昼休み						
担当教員(オムニバス科目等)						
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標(500文字) 授業のねらい: 韓国語ⅠとⅡで学んだ韓国語の基礎にさらに磨きをかけます。韓国ドラマを教材に、 韓国語文の基本しくみ (語幹+ 表現形 +語尾)に基づきながら、日常的に使われる 表現形 をさらに増やすことで、より豊かで表現ができるようにしましょう。また、韓国語はその語彙の約7割が漢字からなる 単語 で占められているうえに、そのほとんどが日本語と共通しています。ハングル式の漢字読みのコツを身につけることで、単語力を一気に増やしていきましょう。 授業方法: 毎回の授業では授業の目標を達成するために、必要不可欠な文法事項を覚えていきます。授業では毎回課題が出されます。授業で習った文法事項を確実に身につけるために、出された課題をもって復習を行ってください。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行います。テキストに付いているCDを通してさらに発音練習を行ってください。 授業到達目標: 日常的に使われる 表現形 をさらに増やすことで、より豊かで表現ができるようにしましょう。						
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)(1300文字) 授業内容(概要) 毎回の授業ではまず、単語を20個ずつ覚えていきます。そして韓国ドラマのスキットの聞き取りをします。プリントで内容を確認。毎回2つずつ新しい表現をピックアップし、練習します。スキットの発音を練習。最後にもう一度聞き取りを行い、どれぐらい聞き取れるようになったかを確認します。初級テキストの会話文(第11課～第16課)の練習。1課につき、2回の授業(1回目の授業で発音の確認と練習→CDを通して自学→2回目の授業で指名し、ロールプレイ)。最後に課題の確認と回収をします。						
	回数	日時	内容			
	1	4/15	4/10	おさらい		
	2	4/22	4/17	ドラマ(1) 第11課		
	3	5/13	4/24	ドラマ(1)		
	4	5/20	5/1	ドラマ(2) 第12課		
	5	5/27	5/8	ドラマ(2)		
	6	6/3	5/15	ドラマ(3) 第13課		
	7	6/10	5/22	ドラマ(3)		
	8	6/17	5/29	韓国事情 第14課		
	9	6/24	6/5	ドラマ(4)		
	10	7/1	6/12	ドラマ(4) 第15課		
	11	7/8	6/19	ドラマ(5)		
	12	7/15	6/26	ドラマ(5) 第16課		
	13	7/22	7/3	ドラマ(6)		
	14	7/29	7/10	ドラマ(6) *この以降、宿題の回収はしません。		
	15	8/5	7/31	総括(最終試験)		
キーワード						
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。プリントは紛失したり混ざったりしないように心がけてください。また韓国語ⅠとⅡで使ったテキストとプリントは、韓国語Ⅲ・Ⅳを通して使います。					
成績評価の方法・基準等	課題 20% (4段階評価。遅れて提出した場合は減点されます) 単語テスト 20% (10点満点、3回) 授業への取り組み方(授業への参加状況、授業態度など) 10% 最終試験 50%で、総合的に評価します。					
受講要件(履修条件)						
本科目の位置づけ/学習・教育目標						
備考(準備学習等)						